

## 小学部 1 年生で食育の学習



12月6日(月)、小学部1年生で寺本栄養教諭による食育の学習が行われました。この日のテーマは「給食ってどんな風にかけているの?」です。毎日の給食がどのようにしてできているかをクイズで学習しました。「給食はどこで作っているのか?」「野菜は何回洗うか?」「調理で使うお鍋の大きさは?」「明日の給食で使うタマネギの数は?」などの質問に答え、給食への興味・関心を高めていました。また、後半は、タマネギの皮むき体験などの学習も行っていました。



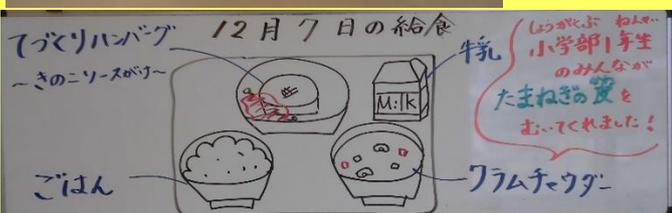
### 体験活動の様子



12月7日の給食で提供される「手作りハンバーグ〜きのこソース〜」「クラムチャウダー」で使用されるタマネギ70個の皮むき体験を行いました。日頃、お家で料理のお手伝いをしている人もいて手際よく皮をむく人もいれば苦勞している人もいました。そのあと、大きなしゃもじを使って模擬食材を混ぜる体験も一人ずつ行うことができました。



12月7日(火)の給食メニューです。この日のメニューには、前日、小学部1年生が食育の学習で行ったタマネギが使用されていました。



### 小学部で起震車体験



12月7日(火)、県の出前授業「出張減災教室」が行われ、小学部4～6年生が起震車に乗って地震の体験をしました。3日(金)には、実際に地震があり、第2駐車場で避難しています。